

 <p>うえの みつる 上野 満</p>	<p>テーマ 森林施業のための生態学</p> <p>樹木の特性と環境を調べながら適切な森づくり、森林の管理方法を考えます。</p> <p>テーマ 林業という仕事 ～造林・育林作業を中心に～</p> <p>木材を生産するための森林では、植栽、下刈り、間伐などの作業がおこなわれます。それぞれの作業の目的や意味、方法などについて解説します。</p> <p>※ 野外での学習も大歓迎です。</p>
 <p>おおくぼ たつひろ 大久保 達弘</p>	<p>テーマ ブナと広葉樹の生態と造林</p> <p>国産広葉樹材を見直す動きが近年活発になり、それに対応するにはその利用とあわせて広葉樹林の再生を支える技術的・社会的要素を理解することが重要です。本講義では、ブナなどの広葉樹林の森林生態系管理と持続可能な森林経営、素材生産の両立を実現するための生態学的基礎と森林の取扱い方（施業）についてお話します。</p>
 <p>こやま かん 小山 敢</p>	<p>テーマ 林業で注意が必要な土砂災害の種類</p> <p>林業は植林してから収穫するまで 50 年以上かかる産業です。植林した木の成長に応じて、間伐や作業道づくり、そして収穫（皆伐）をする中で、どのような災害に注意が必要なのかを学んでみましょう。</p>
 <p>しばた しんご 柴田 晋吾</p>	<p>テーマ 世界の森と SDGs の取り組み</p> <p>環境と利用をどうバランスさせ、いかに多様な森林生態系サービスの実現を図るのか、欧米諸国などから学ぶ</p> <p>テーマ 環境にお金を払う PES（生態系サービスへの支払い）の考え方と「森林業」への展開</p> <p>PES（生態系サービスへの支払い）の考え方と事例、「森林業」へどう展開するのか</p> <p>テーマ 市民参加と協働型政策形成</p> <p>アメリカ国有林の稀有な経験の教訓、参加と協働はどう違うのかなど</p>
 <p>すがぬま ひでき 菅沼 秀樹</p>	<p>テーマ：そのエネルギー、本当に環境に優しいの？</p> <p>概要：世の中にあふれる多種多様な環境に優しいエネルギー（太陽光発電、バイオエタノール燃料、BEV & PHEV が利用する電気、FCV が利用する水素、風力発電、水力発電、バイオマス発電など）。それぞれの利点と隠された不都合な真実を探ってみましょう。</p> <p>テーマ：森を測るってどんなこと？</p> <p>概要：国土の約7割を占める我が国の森林。あまり知られていませんが、地形の測量以外に実に多様な調査が実施され、多くの項目が計測されています。植物を対象としたものでは、生物多様性、木材の材積、二酸化炭素の固定量と吸収量等が様々な計測値に基づき計算または理論的に推定され、国際報告までされている内容もあります。その一端を見てみましょう。</p> <p>(次ページに続く)</p>

	<p>テーマ 沙漠緑化って必要なの？～温暖化対策の視点から～</p> <p>概要：沙漠緑化って逆に沙漠の環境を乱さないの？熱帯林や温帯林を増やした方が良いのでは？多方面から検討した結果、場所と方法によって沙漠緑化は必要と考えました。しかしながら見せかけではない持続可能な緑化は実に難しい。緑化実現に向けた技術開発研究の一端についてお話しします。</p> <p>テーマ 将来おいしいうどんやラーメンが食べられなくなるかも！？</p> <p>概要：日本で利用されている小麦粉（含：国内製粉）の90%はアメリカ、カナダ、オーストラリア等の外国産です。その中でうどん専用の小麦生産などに注力している西オーストラリアで、Secondary Salinity という問題により小麦生産が危機にさらされています。危機が引き起こされるメカニズムと、その対策技術開発研究の一端についてお話しします。</p>
 <p>ふじもと のぼる 藤本 登留</p>	<p>テーマ 木づかいのススメ</p> <p>従来、建築などの材料の中心であった木材は、鉄、コンクリート、プラスチックに置き換えられています。木材は他の材料に見られない特徴ある細胞の集まりであり、有機物であるために多くの性質を所持しています。木材は材料の一つとして取り扱いが難しい材料ですが、大変興味深い材料です。本講義では、その木材の魅力の一端をご紹介します。</p>
 <p>ふるさわ ゆか 古澤 優佳</p>	<p>テーマ 山菜類の新たな活用による森林業の活性化</p> <p>一般的な山菜を山で採る、食べる以外の活用についての近年の研究、取り組みの紹介を通じて森林業の活性化について考えます。</p> <p>テーマ 森林に影響を及ぼす野生動物被害とその対策</p> <p>急激に増加している野生動物による森林業被害や対策についての紹介を通じて、今後の森林業や野生動物との関わりを考えます。</p>
 <p>ほり やすと 堀 靖人</p>	<p>テーマ 身近な森林（もり）の楽しみ方～ドイツの森林の写真を交えながら</p> <p>森林は木材を生み出すだけではなく自然環境や人間の生活に必要な様々なサービスを提供しています。しかし、人と森の距離は遠ざかっているように感じます。身近な森林を楽しみながら森林との関係性を考えてみます。</p>
 <p>よしざき あきら 吉崎 明</p>	<p>テーマ 森林の働きと林業の役割</p> <p>私たちの暮らしにとって、森林はなくてはならないものです。また、林業は再生産可能な地球にやさしい資源を生産する重要な産業です。森林の特徴や働きを理解し、私たちの暮らしと森林のかかわりについて考えるとともに、森林をフィールドとした林業の役割について理解を深めます。</p>